

令和 6 年度事業計画書 <白楽荘・栄養課>

テーマ：ICT 導入による職員育成と働きやすい職場作りをめざした効果的な利用者支援

サブテーマ：科学的介護（LIFE）活用により、自立支援・重度化防止を重視した質の高いサービスの推進

1. 栄養ケア計画で適切に作成し実施する事で、利用者の栄養状態の維持を図る

- ①現場に出向き多職種と意見交換を行う事で、必要に合わせて食事内容、形態、量を利用者一人一人の状態に合わせた食事提供をする。
- ②検査データや体重などで利用者の状態についての評価をもとに、機能訓練、口腔、栄養の連携にて、LIFE のフィードバック票を活用し栄養状態の維持、改善に取り組む。
- ③入院先の医療機関に対して、栄養管理に関する情報連携が切れ目なく行われるようにする。

2. 災害時にも委託業者と連携して確実に食事提供ができる

- ①能登半島地震で明らかになった課題を確認し、災害時に対応できる様必要物品の確保、整理を委託業者と連携して行う。
- ②感染症発生時 マニュアルに沿って衛生管理を徹底し食の安全を確保する。
- ③委託業者と非常時の物品を確認し、速やかに非常時の体制に移行できる様にシミュレーションを行う。

3. 季節や地域の習慣に基づいた食事など、普段と違う食事を提供する事で楽しんで食べる機会を作る

- ①食事を通して四季を感じて頂ける様に、旬の食材を献立に取り入れる。
- ②行事は年間計画で実施し、お正月や敬老会、月 1 選択メニューのおやつなどで、楽しんで頂ける様に努める。